

# 外大生に すすめる本

石川博樹 (いしかわ ひろき)

アジア・アフリカ言語文化研究所助教 アフリカ史

外国文化に関心が深いであろう外大生のために、まずは石毛直道監修『世界の食文化(全二一巻)』(農村漁村文化協会、二〇〇三〜〇九年)。このシリーズは世界各地で長年調査を行ってきた研究者たちが、各地域の食文化について情熱をこめて解説したものです。食文化の個性の豊かさに驚き、それらを生み出した人々への関心が高まることうけあいです。世界各地の料理を味わうことの出来る外語祭までに全巻読破しておきましょう。

この春、新たに外大生となったみなさん、すでにみずからの夢に向かって大学生生活を送っている在学生のみなさんに、本学の先生方から推薦図書を送らせていただきました。これは、「未知」との出会いのためのブックガイドです。大きな可能性とエネルギーに満ちたみなさんが、じぶんの人生を変えてしまいかもしれない「本」と出会えますように。

\*所属は2010年4月1日現在のもの。掲載は氏名の五十音順。(編集部)

二つ目は『世界の建築・街並みガイド』

(エクスマレッジ、二〇〇三年)。現在のところ六巻刊行されているこのガイドブックでは、歴史的建造物から新進気鋭の建築家が設計した集合住宅に至るまで、建築史上重要な建物や街並みが色鮮やかな写真とともに解説されています。各地域の歴史や文化が色濃く反映されている建築について知識を深めれば、あなたの街歩きは必ず変わります。

最後はジョニー・シーガー『地図で見る世界の女性』(原民子/木村くに子訳、

明石書店、二〇〇五年)。多岐にわたるテーマで世界の女性たちの現状を示した

地図帳です。ページをめくるたびに意外

な発見があり、深く考えさせられます。世界各地の状況をより深く理解するため、の第一歩として、女性にも男性にも在学中に一度は手に取ってもらいたい良書です。

岩崎務 (いわさき つとむ)

総合国際学研究院教授 西洋古典文学・ラテン語

現代世界を考えると、その基本的な形を作り出した近代という時代を考えなければなりません。「近代」という問題